

2021（令和3）年度一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会事業計画

I 背景

新型コロナウイルス感染症は、さらなる拡大の様相を呈している。

しかし、一方では、ワクチンの開発も順調に進んでいる報道もあり、明るい兆しも見え始めている。

今後は、新型コロナウイルス感染症を意識した「新しい生活様式」による事業を展開する必要がある。

このような状況から、2021年度について予測することは難しいが、安全・安心に事業が実施できるよう工夫したうえで、以下のように事業計画を策定する。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況如何により、計画を変更するなど柔軟に対応するものとする。

II 2021（令和3）年度の主要事業

1 会員の獲得

新規会員の募集については、めぐろ区報での募集のほか、広告掲載企業、観光事業に参加した区民に対し働きかけを行い概ね今後5年で500件の会員増を目指す。

会員への情報共有のための情報紙を発行する。

【会員の状況】

令和2年3月31日現在

区 分	会員数		年度当初
	正会員	賛助会員	
個人	16	50	66
法人	22	7	29
計	38	57	95

2 会員への還元事業の実施

会員に対する還元事業を検討する。

3 観光事業

- (1) 観光検定テキストの販売及びガイドブック（簡易版）の配布
- (2) 目黒観光検定（仮称）の実施
- (3) 観光マップ等の作成・配布
- (4) 新型コロナ対策を施したまち歩き事業の実施
- (5) 商店街連合会と連携した商店街を活性化する事業の推進
- (6) めぐろ土産の認定とパンフレットの発行
- (7) 観光写真コンクールの実施

4 広報及び宣伝の充実

- (1) 協会ホームページや SNS を活用した PR 活動
- (2) 観光PR動画の作成と配信
- (3) ネットラジオ「ゆるやかめぐろラヂオ」の配信
- (4) 各種イベント等への出展及び広告掲出

5 自主財源確保に向けた事業

- (1) オリジナルグッズの開発・製作・販売（ロゴデザインの活用含む）
- (2) 観光PR動画の広告収入の確保
- (3) 荷物の一時預かりによる歳入確保
- (4) 各種助成金等の活用

6 人材育成事業

- (1) 観光ボランティアガイドの養成
- (2) 観光ボランティアガイドレベルアップ研修の実施
- (3) 職員研修の充実

7 友好都市交流事業

- (1) 各都市のイベントへの参加
- (2) 各都市からの出展支援

8 大学等との連携事業

- (1) インターンシップ事業の推進
- (2) 東京音楽大学等との連携事業の推進

9 運営会議の開催

個人の正会員及び賛助会員等との情報共有の場として、月1回を目途に運営会議を開催する。また、運営会議後、ボランティアガイド等との意見交換会も開催する。